

Photo Yaotsu ~まちの話題~

錦津小学校 茶園で全児童が茶摘み



たくさんのお茶を摘む錦津小学校の児童ら

5月16日、錦津小学校の南側斜面に5アールほどある茶園で全児童118名による茶摘みが行われました。茶摘みは、今年で18回目になります。

初めて茶摘みを体験する1年生も、ボランティアの方から指導を受けながら少しずつ、丁寧に茶葉を摘み取りました。

今年取れた茶葉は約40kgあり、その内の約10kgを6年生の25名が「かまど」で火をおこし、茶葉に火を通した後、体育館内に広げたむしろの上で、新茶の香りが広がる中、茶もみをしました。

この後は1週間ほど陰干しをして、ボランティアのみなさんとほうろ作業（火入れ作業（乾燥））をした後、お茶会で賞味をしたり、地域のみなさんや交流のある愛知県の篠島小学校へ贈ったりします。

岐阜工機(株) 社員による通勤路のごみ拾い

5月31日、伊岐津志の岐阜工機(株)の社員やその家族ら約80人が、6月の環境月間に合わせて、通勤路のごみ拾いなどの清掃作業を行いました。

この清掃活動は今回で25回目となりました。

清掃した場所は、同社前を通る県道多治見～白川線錦津公民館入口付近から、御嵩町境までの約3kmで、社員らは、ごみ袋を片手に徒歩で約1時間半かけて空き缶やペットボトルなどのごみを拾い集めました。



ごみを拾う社員

八百津保育園の園児たちがアユを放流



アユを放流する園児ら

6月3日、関西電力(株)今渡電力システムセンターが、6月の環境月間に合わせ、木曾川中流漁業協同組合の協力を得て、八百津の木曾川(八百津橋下)と旅足川上流で約8,000匹のアユの稚魚を放流しました。

八百津橋下では、八百津保育園年長児18人を招いて行われ、約1,500匹を川へ放流し、気持ちよさそうに泳ぐ魚影に「元気でね。」「お魚さんバイバ～イ。」「大きくなってねえ。」などと可愛らしい声をかけたり、浅瀬を泳ぐ姿を見て歓声を上げたりしていました。